

関西支部・関西地域勉強会の活動

2016年5月25日(水)

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)
関西支部・関西地域勉強会

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2015年度活動概要

1. 名称 : 関西支部・関西地域勉強会
2. 座長 : 萩原正五郎
3. 副座長 : 鷺山能雄 幹事 : 伊藤高信、福島猛、日下太一
4. 運営委員 : 久保田貴之、徳永智子、野原英則、速水義一、大舘伸行、藤村雅彦、紅谷昇平、川口均
5. 登録者数 : 66名 (2016年 5月現在、オブザーバーを含む)
6. 活動内容 :
 - 支部会、勉強会、懇親会
 - ワーキンググループ (WG)
 - 現地視察
 - 支部運営委員会
7. ワーキンググループ : BCバックグラウンド WG (田中主査)
 - 危機管理 WG (日下主査)
 - WBC (WorkableBC=BCの実効性) WG (鷺山主査)
8. 現地視察 : 徳島現地視察

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2015年度活動総括

- 達成目標 全員参加による組織の活性化
- 重点項目
 1. メンバーニーズに対応した勉強会テーマの実施
 2. ワーキンググループの更なる活動
 3. 現地視察の充実化
- 予 算 : 100,000円 (実績 65,164円)

主な活動	活動回数	事務所使用回数
支部会	11	-
勉強会	11	-
BCバックグラウンド WG	9	9
危機管理 WG	3	3
WBC WG	7	7
現地視察	1	-
関西支部運営委員会	11	11

単位：回数

合計 53

30

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2015年度勉強会・現地視察

	演目	講演者・世話役
4月	保守サポートのBCP	小友氏
5月	エネルギーWG活動報告	日下氏
6月	BCAO関西会員のお悩み相談会	参加者全員
7月	BCP訓練の実例	野原氏
8月	結果事象から考えるBCP	柳父氏
9月	クラウドサービスを利用したシステム構築の留意点	山口氏
10月	BCBG WG活動報告	田中氏
11月	神戸大学のBCP関連分野の研究成果と実際	紅谷氏
11月	徳島現地視察	視察参加者
12月	懇親会(忘年会)	藤村氏
1月	次年度の勉強会テーマの検討	参加者全員
2月	各WG活動報告	WG主査
3月	BCAO10周年記念セミナー	参加者全員

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2015年度ワーキンググループ活動報告

◆BCバックグラウンド (略称BCBG) WG 主査：田中 実氏

メンバー：伊藤 (高)、柳父、梅田、徳永、小友、野原、飯田、田中 以上8人
検討テーマ

- ・固定費問題に基づく製造調達プロセス障害時の修復方針立案課題
- ・RTOなど時間の概念の整理及び代替戦略の見極め
- ・標準テキスト及び各種BCP策定ガイドラインの比較・研究
- ・重要事業（業務）の定義・選定・戦略対策などのとらえかた
- ・BCにおける初動対応のあり方の見極め
- ・BCP訓練・事業継続戦略立案・リスクマネジメントなどの研究

◆BCAO関西支部 危機管理 WG 主査：日下 太一氏

テーマ：①電力危機やエネルギー不足にどう対応するか

②所属組織や日本においてエネルギーをどう確保するか

③防災・危機管理・事業継続に関する意見交換

気づき：・危機管理は特別のことではない。「日常業務」であり、「危機」は毎日起こる

・「Intelligence」が重要である。単なる「Information」情報ではない

・危機管理なくして事業継続は成り立たない

◆BCAO関西支部 WBC WG 主査：鷺山 能雄氏

WGが目指したもの：BCの実効性を高める研究。

メンバー：鶴谷、増穂、伊藤(聖)、松下、鷺山 以上5人

成果：いろんな観点でBCPをとらえ議論できた事

課題：成果とは逆に議論の深掘りができなく、中途半端に終わった
一年を通して頑張った成果が出たという達成感に欠けた

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

徳島現地視察

1. 視察目的

南海トラフ巨大地震の発生が懸念される中、発生すれば甚大な被害が想定される地域の自治体、地元企業、各種団体等が、津波を含むリスクへの備えや事業継続に取り組まれている現状を学び、連携を密にしながら今後の関西支部活動に活かす。

2. 日程 2015年11月27日～28日

3. 参加人数 7名

4. 内容
- 徳島大学の防災・BCPの取組について学ぶ
 - 地元企業のBCPの取組みについて学ぶ
 - 地元BCP研究部会との意見交換
 - 企業訪問、防災施設等の視察
 - その他

5. 主な訪問先

- 徳島大学環境防災研究センター
- 株式会社大塚製薬工場
- 県内沿岸部一津波石碑、コンテナヤード、広域公園等

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2016年度BCAO関西地域勉強会の活動方針

《自己啓発関連》

◆勉強会

- 基本的に月1回開催する。
- 2015年と同様、アンケート等により支部メンバーの要望を把握し、ニーズに合わせ、バランスよくテーマ、企画等を決める。ただし、その時の状況により柔軟に変更等対応できるようにしておく。
- 本部主催のセミナーに関して、本部と開催日程等調整し関西支部の年間計画に盛り込む。
- 支部メンバーは、可能な限りプレゼン発表等、主体的に参加する。
- 勉強会参加者は全員発言していただくよう、司会進行は工夫する。

◆WG

- 継続的、専門的なテーマ等に関しては、WGで勉強する。
- 年1回程度、支部勉強会で発表し、支部メンバーへの水平展開を図る。
- 支部メンバーであれば誰でも責任を持って自主的、積極的にWGをつくることができる。

◆現地視察

- 下記「他地域との連携」を視野に入れ視察を行う。

《BCP普及啓発関連》

◆他地域との連携

- 関西支部として、他地域公的機関等との連携を進めながら、BCP等の普及啓発を図る。
- 対象地域としては、関西のみならず、四国、中国等が考えられる。
- このテーマに関しては、視察見学会等の情報収集も含め、今後さらに検討を深める。

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

2016年度活動予定

◆勉強会テーマ例（視察研修等も含む。今後、支部体制調整し詳細に検討）

- 4月度
 - 5月度
 - 6月度
 - 7月度
 - 8～11月度
 - 12月度
 - 1～3月度
- 徳島現地視察報告
 - BCAO関西会員のお悩み相談会
 - 危機管理取組の企業事例
 - HUGによるBCP訓練
 - 学校教育機関におけるBCPのあり方
 - 大学関係者、研究者との意見交換 等
 - 忘年会（反省と課題、抱負）
 - 各WG活動報告、本部連携セミナー等

◆WG（現時点）

- BCのバックグラウンド WG （主査：田中実氏）

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

この一年のご指導に感謝申し上げます
これからもご指導・ご支援のほど
お願い申し上げます

**特定非営利活動法人
事業継続推進機構
関西支部・関西地域勉強会**

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)